

人と機械の協業

24translateがどのようにDeepLを活用し、プロフェッショナルな翻訳サービスを業界屈指のスピードと融通性をもって提供できているかをご紹介します

要点

- 24translateでは、翻訳スペシャリストとソフトウェアエンジニアから成る150人のチームが互いに協力しながらDeepL APIを活用し、人工知能を使った翻訳サービスを提供しています。
- DeepLの強み、それは翻訳の品質にあります。
高品質の機械翻訳のおかげでポストエディット作業を効率化でき、納期短縮が実現します。
- 機械翻訳と専任の言語スペシャリスト、そして最高レベルのチェックツールを組み合わせることで、24translateはスピードと融通性、そして精度の面で常に優位性を保っています。

特にドイツ語、フランス語、イタリア語、英語といったヨーロッパの主要言語においてはDeepLの翻訳の品質が一段と優れており、当社の言語スペシャリストに大変好評です。



業界

言語サービスプロバイダ（LSP）

主な市場

ドイツ、オーストリア、スイス

主な取り扱い言語

ドイツ語、フランス語、イタリア語、英語

DeepLのプロダクト

API

24translate：テクノロジーを積極的に 取り入れ、高品質な翻訳を提供する 翻訳会社

24translateはドイツとスイスに拠点を持つ翻訳会社で、ドイツ、オーストリア、スイスの数千人の顧客に高品質な翻訳サービスを提供しています。24translateは金融や保険の他、法律や通信など幅広い業界を対象にしています。

24translateはこれまでテクノロジーを核として成長を遂げてきました。1999年の設立当時、24translateは他の言語サービスプロバイダに先駆けて、顧客がウェブ上で簡単に翻訳プロジェクトを依頼し管理できるサービスを開始しました。24translateでは、プロの翻訳者とソフトウェアエンジニアが協力して業務を行い、顧客にとっての最重要事項である「スピード」と「融通性」を提供しています。「24translateに依頼を持ってこられる方々は、数時間以内といった短時間で翻訳結果を得たいと考えておられます。営業時間内に依頼が来ることもあれば、翌日の朝までに翻訳が欲しいと夜間に問い合わせを受けることもあります。どなたも待ち時間はできるだけ少なくしたいと考えていらっしゃる。翻訳プロジェクトは迅速かつシンプルな方法で実施しなければなりません。迅速かつシンプルというのがクライアントの最重要事項なのです」と語るのは、24translate GmbHのCEO、Christian Svendsen氏です。

スピードと融通性に定評がありテクノロジーにフォーカスした24translateが、いち早く機械翻訳と人工知能を解決策として採択したことは想像に難くありません。

24translateが機械翻訳を 取り入れるまで

2010年代の中頃から、24translateは顧客とともに機械翻訳の動向に注目してきましたが、24translateが投資しても良いと思えるクオリティに機械翻訳が達したのは2019年になってからでした。

DeepL APIにより24translateの既存のテクノロジーとサービスパッケージに機械翻訳を統合できるようになりました。これが24|AIの始まりです。

「DeepLのAPIのおかげで本当に楽に開発を進めることができました。社内には20年以上にわたり翻訳テクノロジーを構築してきたソフトウェアエンジニアのチームがありますが、DeepLを使うことで開発スピードが加速しました。またサポートが必要な場合には、いつもDeepLから回答をもらえました。

24translateで重要な役割を担うのはプロの翻訳者であることは今も変わりません。テクノロジーを活用することで翻訳者の作業効率を上げられる一方で、顧客に求められるクオリティやニュアンスを汲み取った翻訳もこれまでどおり提供できています。

顧客が言語サービスプロバイダを利用するのは、翻訳プロジェクトのニーズにぴったりのソリューションを得るためです。そのため、私たちは杓子定規でないサービスを提供しています。機械翻訳やプロフェッショナルな品質管理、そして顧客に合わせたプロセス自動化を行い、これに専任の言語スペシャリストをつけることで、融通のきくサービスをスピーディに提供できます。

人間と機械との溝を埋めるために、DeepLで翻訳した後は徹底的にポストエディットを行い、言語チェックツールも活用しています。

「24|AIのサービスの一環でDeepLを使っていますが、当社の言語スペシャリストに大変好評です。特にドイツ語、フランス語、イタリア語、英語といったヨーロッパの主要な言語においては翻訳の品質が一段と優れており、ポストエディットのストレスがかなり減っているようです。また、DeepLは常に前進しています。対応言語が増え、用語集で用語の使い方をカスタマイズでき、敬称と親称など目立たないけれど重要な機能も使えるようになっているのです。」

今後の展望

24translateでは、機械翻訳と人工知能を今後どのように活用してゆくのでしょうか。

「DeepLは対応言語を増やし、用語集といった主要機能の適用範囲も広げています。これにあわせて当社でできることを増やしたいと考えています」 Svendsen氏は語ってくれました。

「DeepLは顧客との関係構築に投資しています。これまでのDeepLとのコラボレーションに関して、満足度はかなり高いです。今後もパートナーシップを強化し、共に協力して技術的な限界を押し広げ、翻訳市場に最大限貢献したいと思っています」

お問い合わせ

チームでDeepL APIを使ってウェブサイトやアプリなどを多言語化する方法をご案内します。

[セールスチームまでお問い合わせください](#)